

所沢市立荒幡小学校 学校だより



みどりの子

12月号

24. 12. 3

学校教育目標

ふるさとを愛し、進んで学ぶ子

①かしこく ②なかよく ③たくましく

10年 3653日

校長 橋本 徳邦

昨年(2011年)の12月に「10年 3653日」というCMが流れていました。LED電球のCMです。その後、今年に入るとCMは流れなくなり、インターネットでも見られなくなっていました。ところが、先月の休日、なんとなくテレビを眺めていたら、そのCMが放送されていました。「もしかして・・・」とインターネットを検索してみると、再び見られるようになっていました。

- 1日 2011年12月。独りカップ麺を食べる男性。
- 562日 女性に指輪を贈る。
- 844日 結婚。
- 924日 夫が家に帰ってくる。「おかえり。」かばんを手にとり迎える妻。
- 1452日 臨月の妻を支えたいが、どうしたらいいか、妻の背中に手をふれられない夫。
- 1461日 夫はまたカップ麺。不安そうに出産を待つ。
- 1462日 長男誕生の知らせにガッツポーズをとる夫。「よっしゃあ！」
- 1804日 歩くようになった長男。親子で楽しむハロウィン・パーティー。
- 2421日 双子の娘が誕生。
- 2673日 家族5人で囲む食卓。
- 2993日 双子の娘の世話にかかりきりの妻。食卓の脇に立ち尽くす長男。夫が体操をしようと呼びかけるが、誰も応えない。
- 3100日 長期の海外出張にでかける夫。
- 3296日 子どもたち3人と妻だけの生活。だんだんいうことをきかなくなる子どもたち。
- 3455日 つい子どもを叱りつけてしまい、子育てに悩む妻。
- 3465日 夫が久しぶりに帰宅。飛びつく3人の子どもたち。「パパ、帰ってきたよ。よかったね。」「ただいま。」「おかえり。」
- 3466日 家族全員で体操。
- 3502日 夫婦が独身時代に楽しんだ遊びで楽しむ家族。
- 3653日 10年。



1日 2021年12月。夫に抱き上げられた長男が電球を換える。

再び始まる、新たな10年。

*会話など私が想像したところもあります。

*画像はYAHOO! JAPANで検索した「投稿日:2011年12月25日 YouTube」から引用しました。

家族にはそれぞれの歴史があります。似たところもあるかもしれませんが、それぞれの家族はこの世にただ一つだけのものです。人類のある限り永遠に。

改めて、この世にただ一つのご家族からかけがえのないお子さんをお預かりする責任を感じます。子どもたち一人ひとりの心を大切にする荒幡小でありたいと思います。